

2024年能登半島地震と 富山県の地震防災について

～ 竹内 章 氏（富山大学名誉教授・理学博士）講演会～



今年元旦の能登半島地震は石川県内に未曾有の激甚災害をもたらし、富山県内も氷見市をはじめ呉西地域を中心に大きな被害が出ました。能登地方で最大震度7の揺れの地震は、各地で建物の倒壊や津波の被害、液状化現象や地盤変動による広い範囲での隆起が確認されています。

近年、能登地方では地震活動が活発化していますが、専門家によれば今回の地震は1995年の“阪神・淡路大震災を引き起こした地震に匹敵する”としています。

今回の記念講演会では、能登半島地震が発生した原因の解説と、近く発生が予想される南海トラフ巨大地震にどう備えるかを皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

日時

2024年 5月 25日（土）15:00～16:30

会場

カナルパークホテル富山 2階 鳳凰東の間

（富山市牛島町11-1 Tel.0120-372-555）

講師

富山大学 名誉教授 竹内 章 氏

入場無料

どなたでも自由にご参加いただけます

下記のFAXかE-mailにて事前に申し込んでください。

主催

公益社団法人 富山県地方自治研究センター

（富山市下新町8-16 TEL.076-441-0375 FAX.076-441-1155）

E-mail jichiken-t@jcr-toyama.jp